



たんぽぽぐみだより

2016年 8月 第2号

夏も本番になり、まぶしい太陽がキラキラと輝いています。そんな太陽に負けず元気に登園してくる子どもたちの笑顔は、キラキラと輝いています。体調を崩しやすい時期なので、水分補給や休息を十分に取って、暑い夏を元気に楽しく過ごしていきたいと思ひます。

おもしろかわいいエピソード

たんぽぽぐみの子どもたちは、和風なおやつが大好きです。クッキーやビスケットが出るときよりも、おせんべいやにぼし、かみかみ昆布が出るときの方がとても好んで食べ、あっという間になくなってしまいます。

また、おやつに牛乳がでることが多いのですが、なかなか進まない子に「かんぱーい！」と言うと不思議と全部飲んでしまいます。「乾杯したら飲む」は大人も子どもも共通なんですね。

おむつ交換のときに、おまるに座り顔を真っ赤にしていた子がいました。その子はうんちが少し硬い子で、「あ、ふんばってるな」とわかるくらいです。「〇〇ちゃん、うんち？」と保育士が声をかけているのを聞いた子どもたちが、おまるの周りに集まり「がんばれー！」と応援団のように大きい声を出して応援が始まりました。無事排便が終わると、拍手喝采。排便を終えた子に、「うんちでたねー」とAくんがほっとしたように声をかけていましたが、その子は「やっと終わった」と、言わんばかりの表情をしていて思わず笑ってしまいました。



こんなことやっています！



4ヶ月前まで園で1番小さいクラスだった子どもたちもぐんぐん大きくなり、さまざまなことを子どもたちなりに頑張っています。

○生活面

★ トイレトレーニング…進級当初から朝と午睡後の2回おまるに座っています。最近では、紙パンツを脱ぐと、「行ってくるね」と言わんばかりの表情でおまるに向かいタイミングが合うと排泄出来る子が増えてきました。排泄面の自立には個人差がありますので、1人ひとりのペースに合わせて楽しい雰囲気の中でゆっくりと進めていきたいです。

★ 歯みがき…7月始めから歯みがきを始めました。「はみがきしますよー」と声をかけると、一斉に壁に並んで座り準備。歯ブラシをもらいたくてじーっと保育士を見つめたり、足をバタバタさせたりと思わず笑ってしまいます。「歯をみがきましょうシュッ、シュッ、シュー♪」の歌に合わせて楽しく歯みがきをしています。まだ、上手くは磨けないのである程度自分で磨いたあと、保育士が仕上げを行い確認しています。

○食事面

2歳を過ぎると食事量が減ることが多いです。たくさん食べていたのに全然食べなくなった、食べムラが激しいなどさまざまです。今まではなんでも食べていたのに急に食事量が減るのは、食べ物の味がわかってきて好き嫌いが出てくるからです。食べるのが好きな子が多いのですが、少しずつ好き嫌いが出てきたり、摂取量もその子によって違うので食が細い子は量を調節しながら進めています。苦手なものが1口でも食べられたとき、完食出来たときなどたくさん褒めて自信をつけさせています。

また、3歳ごろまでの食事の仕方やマナーは、一生のものになると言われています。楽しく食事をするのが第一ですが、食前後の挨拶や、椅子の座り方なども伝えていきたいと思ひます。

